

平成29年度

中濃圏域障がい者自立支援推進会議

# 支援体制整備状況

美濃加茂市

# 平成29年度の支援体制整備状況(関係機関との連携)

- 学校教育課
  - 年長児の巡回相談(就学判定前の状況確認)
  - 夏季あじさい子育て相談  
(相談員:相談児の就学予定先の教員、支援学級・通級指導教室・特別支援学校の教員 カナリヤの家療育者)
- 小学校
  - 授業参観並びに連携交流会 2校(H28年度は1校)
  - 教職員初任者研修(カナリヤの家)
  - 教職員夏季研修(カナリヤの家施設見学と視機能についての講話)
  - 通級指導教室を利用する保護者への講話(カナリヤの家療育者)
- こども課
  - 子育て支援担当者会議
  - 加配保育士を対象にした研修会(カナリヤの家療育者による講話)
  - 子育てサロンでのことばの相談(月1回)
  - 家庭児童相談室による要支援家庭の現状把握
- 生涯学習課
  - 乳幼児学級での講話(ことばの発達について:カナリヤの家療育者)
- 保育園
  - 個別支援計画作成
  - カナリヤの家療育見学
  - 公開保育
  - 各種研修会参加(カナリヤの家主催 岐阜県障害幼児研究会 等)

## 健康課

- 1歳半健診、3歳児健診  
→入園予定先への情報提供と入園後の状況確認。
- 9か月児すくすく発達教室  
→支援の必要な子の早期発見、保護者へのアドバイス。
- なかよし教室  
→乳幼児発達質問紙を用いて、保護者の子ども理解を促す。

## カナリヤの家

- 相談支援事業 発達支援事業 保育所等訪問支援事業
- 発達支援事業（個別療育 グループ療育 親子療育 年間行事）
- 新就学児の引継ぎ  
（入学前の引継ぎおよび、入学後の授業参観と担当教員との話）
- 療育支援（公立保育園9園 私立保育園4園 私立幼稚園1園）  
→希望があれば、子どもの発達特性や関わり方について、  
保護者と直接、話をする。
- 親の会活動 学校見学 4校（H28年度は3校）  
学習会3回 就学までの流れ  
先輩お母さんと語る会  
子どもの発達と家庭での過ごし方  
保護者交流会  
親子お楽しみ会

# 来年度に向けた支援体制整備

## 現在抱えている課題

- ◎育児環境の変化による子育てのしづらさと、子どもの育ちにくさ  
(保護者の育児不安、保護者自身の発達特性、子どもの生活体験の偏り。)
- ◎早期発見と早期支援の遅れ  
(療育や相談の利用が無く、就学時健診で支援が必要とされる児の増加。)
- ◎療育者や発達相談員などの人材確保の難しさ。  
(保育園や子育てサロンなどでの相談ニーズが多い。)
- ◎幼児期から小学校、小学校から中学校への引継ぎが十分にされていない。  
就学後の相談体制が不十分。  
(幼児期は在籍園、子育てサロンや健康課など利用先で相談ができていたが、就学して利用がなくなると、相談の場が減ってしまう。)

## 地域療育システムづくりのための活動予定

- ◎乳幼児期から中学校まで個別支援計画の連携を行う。(平成29年度末から予定)
- ◎乳幼児期から成人(就労)までの一貫した支援体制を整備していく。